

## 大山街道ふるさと館～魅力いっぱい～ 秋のサポーターズクラブまつり

11月26日(日) 10時～14時30分 (雨天決行)



### □落語会

林家錦平師匠による落語会 秋のひとときをふるさと館で

時間：13時から14時30分まで

会場：イベントホール

出演：真打ち 林家錦平師匠

二ツ目 三遊亭伊織さん(二子在住)

定員：80名 ■事前申し込みは不要です。当日ご来館ください



### □高津さんの市

「高津さんの市」は、「地元産」、市民参加、「SUN DAY (日曜)開催」をキャッチフレーズに、地域を耕す「地産地消」の暮らしを目指してたばな地区で収穫された野菜を生産者の方が直接販売するファーマーズマーケットです。

今回も、高津駅すぐ「珈琲丸」さんのドリップコーヒーも出店。

時間：10時30分～12時(なくなり次第終了します。)

会場：1階ピロティ



### □大山街道 納め太刀体験をしませんか！

江戸時代「大山詣り」の際に担いだ納め太刀を担いでみましょう。

時間：10時～12時

会場：3階(第1・第2会議室)

講師：佐藤忠氏(高津区シルバーガイドの会会長)

\*自由参加です。スタンプラリーと合わせてぜひご参加ください。



### □ふるさと館スタンプラリー 時間：10時～12時

ふるさと館内7つのポイントを回って大山詣りにまつわるクイズに

答えてね。ゴールでは、プレゼントがもらえるよ。

(駄菓子と粗品をご用意してます)



## 第2回 ふるさと発見講座

「稲毛三郎重成とその人間力」

参加者募集

稲毛三郎重成は、鎌倉時代の武将で、父は小山田有重。妻は北条時政の娘です。武蔵稲毛(神奈川県)を本拠としました。平家の追討や奥州攻めに加わり、源頼朝の京都行きにも随行しています。

建久6年(1195)妻の死を悼み、出家します。時政とともに畠山重忠の謀殺にかかわり斬殺されてしまいます。今回は、劇作家小川信夫氏に稲毛三郎重成の生き方について熱く語っていただきます。

◆テーマ 「稲毛三郎重成とその人間力」

◇日時 12月6日(水) 午後1時30分～3時30分

◆講師 小川信夫氏(元玉川大学学術研究所客員教授・演劇作家)

◇会場 大山街道ふるさと館イベントホール

◆定員 60人(先着順)

◇参加費 500円(資料代含む)

◆申し込み 11月6日(月)から電話、FAX、当館の窓口で受け付けます。



▲枳形城址跡(生田緑地)

## 第3回 ふるさとまち歩き講座

高津の町を歩きませんか！ ～梶ヶ谷を歩く～

参加者募集

○日時 平成30年1月19日(金) 午後1時～3時30分

○コース 梶ヶ谷駅→大塚古墳→神明社→西福寺古墳→西福寺→

(概要) 市民プラザ

○集合 東急・田園都市線「梶ヶ谷駅」改札口 午後1時

○定員 30人(先着順)

○参加費 500円(保険代・資料代含む)

○申込み 平成29年12月19日(火)から電話、FAX、当館の窓口で受け付けます。



▲昨年の様子

## 子ども大山街道探検クラブ活動の紹介



～9月 ニヶ領用水がきれいになったよ！～

夏休みが明けて最初の探検クラブは、ニヶ領用水とその周辺の清掃をしました。当日は、ニヶ領用水ウォッチングフォーラムの方から清掃に使う道具の説明を聞きました。実際の活動で、子ども達は見つけたゴミをマジックハンドで拾い上げる作業に夢中になっていました。清掃活動を通して、人のために役立つ貴重な体験ができました。



▲ニヶ領用水の清掃

～10月 光明寺・二子神社方面の史跡を訪ねて～

10月の探検クラブは、二子方面の探検でした。「二子神社」「岡本かの子文学碑」など街道沿いにある名所や寺院の話を知りました。火事になっても燃えにくい「蔵造り」の田中屋呉服店。NHKの「黄金の日々」の時代劇に使ったという大釜が店頭で展示してある飯島商店などを見学しました。

## 第1回・第2回歴史探究講座盛況のうちに終わる

第1回「六郷の渡し・六郷橋」が9月16日(土)に、また、第2回「丸子の渡し・丸子橋」が10月14日(土)に当館イベントホールにおいて開催されました。両日とも会場いっぱい熱気に包まれ、参加者は、講師の望月一樹氏の講話に熱心に耳を傾けていました。参加者からは、「渡し舟の時代から橋を架ける時代までの変遷がよくわかった。大変勉強になった。」との感想をいただきました。



▲第1回歴史探究講座

## おごそかに宗隆寺お会式

10月21日(土)宗隆寺恒例のお会式(日蓮上人の法要)が執り行われました。夕刻、大山街道を練り歩く万灯供養パレードでは、速くは池上の本門寺の万灯や近隣の寺々の万灯も参加して、様々な万灯の灯りが夜空に反射し、幻想的な光景を醸し出していました。



▲お会式

次から次へと練り出すパレードでは、門徒の鳴らす太鼓や笛、鉦の音が町中に響き渡っていました。この日に境に溝口界隈は、秋の深まりへと装いを変えていきます。

## 渡し場サミット

## 開催のお知らせ

川崎市高津区役所地域振興課の主催で、11月23日(木・祝)に、多摩川の魅力を発信し、市民の郷土愛を育むことを目的に「多摩川渡し場サミット」が実施されます。午前中の第1部は、まち歩きです。二子新地駅前から大山街道ふるさと館まで歩きます。ガイドの説明付きで参加費は500円(保険料・昼食代)。

第二部は、当館(大山街道ふるさと館)で多摩川渡し場サミットを行います。(13時~16時30分)講演、渡し場復活イベントの発表等、盛りだくさんです。定員は60名です。

\*詳しくはイベントのホームページ・チラシ等または、044-861-3133地域振興課まで。

## 第25回大山街道アクションフォーラム開催される

10月18日(水)ふるさと館イベントホールにおいて第25回大山街道アクションフォーラムが開催されました。当日は、講師に佐々木俊尚氏を招き、「シェアからはじまる新しいまちづくり」というテーマでご講演をいただきました。講演の内容は、インターネットを介してモノや場所、技能などを個人間でシェアする新しい経済の仕組みです。参加された皆さんからはシェアリングビジネスや街の活性化などに生かせる話が、とても参考になったとの感想が聞かれました。



### 展示期間

### ミニ市民ギャラリー 作品展示

- ★噂の会(生け花展示) 11月1日(水)~12日(日) ※噂の会の展示は、入口右手で行います。
- ★大山に関する浮世絵展示 11月2日(木)~30日(木)
- ★高津パステル会 12月4日(月)~18日(月)

ぜひご覧下さい!

## まちの魅力再発見

## <新シリーズ>

高津の町を中心に名所・史跡をシリーズで紹介します。町巡りの参考にできれば幸いです。



## “ 第4回 岡本かの子文学碑 ” (所在地:高津区二子)

東急田園都市線「二子新地駅」から、多摩川上流に向かって100メートルほど歩くと、青空に向かって羽ばたく白い塔が見えてきます。これが川崎市が生んだ女流文学者、岡本かの子の文学碑です。この文学碑は、二子神社の境内の中にあります。



▲岡本かの子文学碑

かの子は、この神社近くの旧家大貫家の長女として生まれ、後に漫画家岡本一平と結婚し、岡本太郎の母親になります。

かの子は、初め短歌を学び歌集を出版しましたが、パリから帰国後は小説に専念し「鶴は病みき」を始め次々に傑作を出版するなど昭和を代表する女流作家の一人でもあります。

「誇り」と名付けられた岡本かの子の文学碑は、川崎を始め全国の愛慕者によって昭和37年(1962)11月に建てられたもので、彫刻の台座には「この誇りを亡き一平とともにかの子に捧ぐ 太郎」と刻まれています。また、かの子の業績を讃える亀井勝一郎の文を川端康成の書によって刻んだ碑もあり、まれにみる豪華な文学碑となっています。また、この塔は、生田緑地内にある岡本太郎美術館のシンボル「母の塔」と向かい合うように設計されているそうです。

## 賑わう七五三詣で!(溝口神社)

### 地域トピック

地域の総鎮守社、溝口神社ではこの時期七五三の参拝客で境内は大変にぎわっています。この境内の裏手に、御神木が祀られています。この御神木には、次のような立札が掲げられています。「長寿けやき」…推定樹齢500年以上といわれ川崎市内においても類稀な古木であり、溝口神社の由緒ある御神木であります。幹上部は、落雷による破損が見受けられるものの、そこには新しい枝葉が芽吹いています。生命力のみなざる、その御神威が「長寿けやき」…と書かれています。



▲溝口神社御神木

申込み・問合せ 大山街道ふるさと館 電話:044(813)4705 一ふるさと館案内図一

開館 時間 ・9:30~21:30(常設展示10:00~17:00)

休 館 日 ・年末年始(12月25日~1月4日)

\*燻蒸作業のため25日から休館

施設点検日 ・毎月 最終金曜日

床 清 掃 ・奇数月 第3水曜日

※施設点検日、床清掃日は会議室等の利用ができません。

※駐車スペースがありませんので、お車での来館はご遠慮ください。

※ふるさと館では、イベントホール(64名)、

第1会議室(12名)、第2会議室(30名)、和室(10名)

が利用できます。\*今年度から個人登録者も利用できるようになりました。



JR南武線 武蔵溝ノ口駅 下車 徒歩7分  
東急田園都市線 高津駅 下車 徒歩5分